

助成対象

地上部緑化

高木、中木、低木、地被植物などによる豊かな緑化が可能です。



地域の緑の拠点となる大規模施設の緑化



植栽に竹を使い、都会の中の落ちついた空間



階段部を利用した立体感のある緑化



飲食店の雰囲気合わせた和風の緑化



大規模な商業施設内の多彩な緑化

助成対象

壁面緑化

狭い緑化スペースで実感できる緑が出来ます。



フェイジョア等数種類の植物による公共施設の緑化



エントランスに特徴的な壁面緑化を行っているビル



ベテラやカボク等によるプランター緑化



壁面緑化が建物の顔となっているオフィスビル



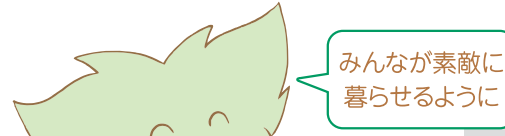
小学校の壁面緑化

緑には多くの効果があります。

草花やハーブ、野菜などの収穫を楽しめます

社員の憩いや安らぎの場を作ります

夏期の室温上昇を抑えます



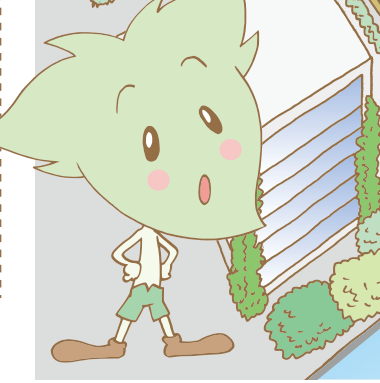
みんなが素敵に暮らせるように



居心地のいい店舗づくりに貢献します



緑を連続させることにより街並みが美しくなります



緑いっぱいの中丸区ってどう?

夏でも涼しい街にしよう

風の流れにより寝苦しい夜が緩和されます

ベランダの緑のカーテンは室温を10℃以上低くします



夏でも涼しい街にしよう



風の流れにより寝苦しい夜が緩和されます



ベランダの緑のカーテンは室温を10℃以上低くします

屋上緑化

多様な都心機能が集積している中央区では、屋上緑化の充実が必要です。



プライベートな空間として…緑あふれる社員の憩いの場



ビル街にある個々宅の屋上緑化



2階の中庭とは思えぬ趣ある緑



施設の屋上にある日本庭園



多くの生き物がすみつく屋上ビオトープ



商業施設の憩いの場となる芝生広場

屋上緑化の事例～軽量化等の工夫～

都心の中央区では、緑の量的拡大を図るとともに、質的充実を図ることも重要です。そこで、まちづくりなどの機会をとらえて、美しい景観、涼風を感じる緑など、緑の豊かさや四季の移り変わりなどが実感できる花や緑を拡大していく必要があります。今回紹介する「歌舞伎座」では、低層階にある屋上庭園にシダレザクラをはじめ、四季を感じられる植栽、伝統的な添景物として、石灯籠や手水鉢、鬼瓦等をもうけ、人々を楽しませてくれています。また、屋上であっても建物の特色を生かした四季を感じられる緑をつくるために、以下のような緑化技術が使われています。きびしい荷重条件のため積載荷重の分散化を図り、土は人工軽量土壌を使用しています。また、灌水設備は樹木のメンテナンスや生育環境を考慮したドリップチューブやスプリングラーによる自動灌水を使用し、高木の植栽では、土の中に地下支柱を設置するなどの工夫がされています。このような技術を用いれば、住宅では鳥や昆虫を呼ぶ庭園、野菜を作る家庭菜園、オフィスでは従業員の憩いの場となる緑化、店舗であればお客さんが景観を楽しみ、癒されるような緑化など、用途によってさまざまな緑を作ることができます。みなさんもお好みに応じた緑化をしましょう。

◆屋上庭園のコンセプトを設計者に聞きました

歌舞伎座の持つ国際文化交流機能を意識し、庭園はさまざまな人たちが交流する“おもてなしの場”を考えました。庭が主張するのではなく、訪れた人々が自由に出入りし、くつろぐことのできる空間にすることが重要と考え、建物と庭園が一体となった空間づくり、“庭屋一如(ていおくいちよ)”を庭園計画のテーマに作りました。

シダレザクラ

マサキ生垣

エゴノキ

側面排水用DO/パイプ(ピッチ@3m程度)

側面排水用水抜き穴(100×50)

透水シート

排水層(150mm)

防根シート

改良土(人工軽量土)

地下支柱

根鉢